

加藤村政 2期目が始動

任期満了に伴う昭和村長選挙が5月18日に告示され、立候補者が加藤秀光氏（現職）一人となったため無投票で当選。加藤村政2期目がスタートしました。



6月1日に2期目最初の登庁をする加藤村長

就任のあいさつ

「明るく元気があつて

後継者の残れるみんなの村づくりのために」

青葉のすばらしい季節を迎え、村民の皆様におかれましては御健勝にて活躍のこととお慶び申し上げます。

浅学非才な私ではありませんが、2期目も無投票で再選をいただき、その意味を真摯に受け止め、職務に精励する所存でありますので、宜しくお願い申し上げます。

日本経済も明るさが見え始めたとはいえ、まだまだ確実なものとはなっていないところであり、これからの行政を推進するには村民皆様の知恵を活用させていただくことが大変重要だと考えております。

これからの昭和村、「みんなの村づくり計画」ですが、今までの村づくりの正式な計画書は「第3次昭和村総合計画」でしたが、その計画も16年度で計画期間が満了となり、平成17年度からは「第4次昭和村総合計画」を今年度1年間をかけて策定し、昭和

村の方向づけをいたします。

特色ある村づくりですが、農業主体で、自然環境豊かな村において、「人」と「環境」と「福祉」を重視した村づくりを進め、「小さくてもキラリと光る村」を目指します。教育と福祉の充実をさらに進め、地道で目的に向かって自然環境や社会環境、歴史の流れに順応し、英知を集い、「ふれあいのあるコミュニティづくり」、「未来の村を担う人づくり」、「自然や環境を住民の視点に立つて保全」、「住民参加を目指す特色ある地域づくり」、「顔の見えるきめ細かな福祉」、「保健予防、健康増進事業」、「地域に密着したきめ細かな産業振興」、「住民参加による利便性や安全性に配慮した土木の維持・整備」、「消防施設・器具の整備」、「人づくり生涯学習にかかる活動の展開」、「村独自の文化財の保護」等を進めます。

財政面では「入るを計って、



当選証書授与式

出るを制す」を財政運営の基本とし、歳入と歳出の均衡を図り、持続可能な財政とするため、「行政、財政改革」を実施し、行政能力の向上に努めます。

そして「安全、安心で幸福な生活」が出来る村づくりのために、頑張っていきたいと思っておりますので、今後とも皆様の御支援と御指導を心よりお願い申し上げます。皆様の限らない発展と御多幸を祈念し、村長就任のあいさつとさせていただきます。

昭和村長

加藤 秀光

役場の課が変わります

6月9日開会の定例議会で、役場の機構改革（課の再編）の案が承認されました。これにより7月1日から次のとおり役場内の組織が変わります。

◎住民課と上下水道課が変わります

機構改革でおもに変わることは、住民課と上下水道課がなくなることです。

住民課の戸籍・印鑑登録・国民年金などの事務は、総務課の所属となります。窓口は、これまでどおりの場所になります。ゴミや公害、環境などの事務は産業課、献血・衛生・狂犬病予防などの事務は保健福祉課でそれぞれ行います。

これまでの上下水道課の事務は、建設課で行います。下水の浄化槽申請事務も行います。

7月からの役場の組織は、下図のとおりとなります。

